



# 図書だより 10月

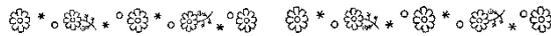
令和2年10月2日  
開南幼稚園 永森 加奈

## 秋を見つけよう

いつまでも暑い日が続いていましたが、夕暮れが早くなり、気温がぐっと下がり、秋の訪れを急に感じます。

園舎が分かれた生活にも慣れてきました。年少・ひよこも仮設園舎へ返却しに数回訪れ、新しい環境に興味津々でした。

昨日は十五夜でした。お月見はしましたか？変化が大きいこの季節、自然のいろいろなものから、秋を感じて欲しいと思います。ぜひ、子どもと一緒に外に出かけて、身近なところで季節の移り変わりを五感で感じて、興味の素をたくさん発見してください。また、旬の物を食卓に出して一緒に美味しいね！と味わってほしいと思います。今年、「のびのびと思いきり」ということに制約がありますが、この年齢のこの季節というのは、一生に一度きりです。季節に関する子どもとのやりとりを大切にしたいと思います。



## 大好きな1冊を……



子どもの本の専門店「クレヨンハウス」を開き45年目の落合恵子さんのメッセージが新聞に掲載されていたので、ご紹介します。

“私たちがやってきたことは、座り読みの場所を用意して、できるだけたくさんのテーマの本を置いて、じっくり選んでもらうこと。早くなくていい、たくさんじゃなくていい。まずは大好きな本を1冊探して。本のある空間に身を置くことで、すでにその子の読書は始まっている。大好きな本に出会った子どもたちは、本から離れる季節があつたとしても、本の持つ深さ、面白さを知っているはず。子どもは、一人一人違う。違うから素敵だし、もっと違っていい。違いを差別の理由にしてはならない。「あなたは、あなただから素敵なのよ」と伝えられるような本を、たくさん準備しておく。そして「いつでもいいよ」って門を開いておく。飽きたら出て行っていい、また出会いたくなったら帰っておいで。私たちはどこへも行かないから。作ってきたのはそんな空間です。”

(9/21 朝日新聞掲載より 抜粋)

## 10月 貸出し

貸出	2 (金)	9 (金)	15(木)年長 16(金) 他	23 (金)	30 (金)
返却	6 (火)	12(月) 他 13(火)年中	19 (月)	26 (月)	11/2 (月)

- \* 上記の返却日に返してください。  
(欠席の場合は登園する日で大丈夫です)
- \* 返却を忘れると、次回貸出しはできません。
- \* 自分ですることが目的です。お子さんが自分で準備できるよう声掛けをお願いします。
- \* 破損していたときはテープなど貼らず、付箋などでお知らせください。  
(少しの破れでも教えていただくと助かります)
- \* 金曜に欠席した時は、月曜に貸出しますので、水曜までに返却してください。
- \* 年長・中の希望者には月曜日も貸出します。  
(月曜日に貸出した本は、水曜日までに返却)

## ながもいさんのおはなし会

8・9月に読んだ本を紹介します。

- 「どうぶつ しんちょうそくてい」 文/けいたろう 絵/高島 純
- 「かみなのに」 作/たにうちつねお
- 「どうぶつどんどん」 文・絵/たしろちさと
- 「お月さまにげた」 作・絵/谷川晃一
- 「どんぐりないよ」 作/間部香代 ひろかわさえこ/絵

後半は秋にちなんだ本を選びました。秋の絵本は色彩が豊かで、楽しいものがたくさんあります。生活とリンクするような絵本を読みたいと思っています。



このメッセージを読み、子どもたちと毎日接していて、私が図書室ですべきことを教えてもらった気がします。子どもたちが大好きな1冊に出会えるお手伝いをしていきたいと思いました。